

授業科目	微生物総論	実務経験	開講時期	単位数	授業形態	時間数
		◎	1年次前期	1	講義	30時間
到達目標	1. 微生物の種類と特徴を理解する。 2. 微生物の生体に及ぼす影響を理解する。 3. 安全、感染予防について理解する。 4. 看護に必要な免疫学の基礎を学ぶ。 5. 予防接種と血清療法について理解する。 6. 化学療法について理解する。 7. 微生物学的検査について理解する。					講師
						小児科医師 臨床検査技師
授業計画						
1回	微生物とは 単位や原核、真核生物等					小児科医師 (14時間)
2回	ウイルスの特徴 ウイルスとは ウイルスの分類 増殖様式 感染の病型					
3回	ウイルスの種類 ヘルペスウイルス科					
4回	ウイルスの種類 RNAウイルス					
5回	先天性免疫反応と獲得免疫反応					
6回	感染経路とスタンダードプリコーション					
7回	化学療法 抗菌薬 まとめ					
8回	滅菌と消毒 感染症の検査と診断					臨床検査技師 (16時間)
9回	病原細菌と細菌感染症					
10回	病原細菌と細菌感染症					
11回	病原細菌と細菌感染症					
12回	病原細菌と細菌感染症					
13回	病原細菌と真菌感染症					
14回	病原細菌と真菌感染症					
15回	まとめ					
評価方法	修了試験 選択肢又は論述問題による筆記試験 (100%) 小児科医師 (50%)、臨床検査技師 (50%) を総合して評価する					
教科書	系統看護学講座 専門基礎 微生物学 医学書院					
参考書						
備考	予習においてはテキスト、関連書籍の該当ページを熟読するとともに、理解できない箇所を明確にする。復習においてはテキスト・講義資料・参考文献などを用いて、学習した内容を整理し、理解を深める。					